

じゅんじょやようすを考えよう（2年）

さけが大きくなるまで

●指導目標

「さけが大きくなるまで」を順序に気をつけて読み、さけが川にもどりたまごを生み、成長していく様子についての知識を得ると共に、身近な生き物についての関心をもつことができる。

（1）態度

- △ さけがどのように成長するかに関心をもちながら読もうとすること。〈読む〉
- △ 時間的な順序に気をつけて内容を正しく読もうとすること。〈読む〉

（2）技能

- 時間的な順序に気をつけて大事なところを落とさずに正しく読み取ること。
〈読む〉〈書く〉

（3）言語事項

- 順序を表す言葉のはたらきを理解すること。
- 新出漢字や読みかえ漢字を読むこと。

●教材について

（1）児童の実態

技能の習熟度

- 時間的な順序に気をつけて大事なところを落とさずに正しく読み取る。
ア．時間的な順序に気をつけて大事なところを落とさずに正しく読むことができる。・・・・・・・・・・ 11名
- イ．時間的な順序を表す言葉はおさえることはほぼできているが、内容の読み取りが不十分である。・・・・・・・・ 13名
- ウ．時間的な順序がとらえられず、内容が正しく読み取れない。・・・・ 2名

ほとんどの児童が、おおまかな内容を読み取ることができる。教材文から時間的な順序を的確におさえて、正しく内容を読み取ることが十分にできない児童が多いので、時間的な順序を表す言葉をおさえて、内容を正確に読み取るようにする。

（2）習熟度に応じた学習シートの開発

○ 習熟度と学習方法との関連

時間的な順序に気をつけて大事なところを落とさずに正しく読み取る技能について

- ♥ 大事なところを落とさずに正しく読み取ることができる児童は、学習方法を確認してから自由に記載できるシートで学習する。
- ◆ 時間的な順序はほぼおさえられているが、内容の読み取りが不十分な児童には内容を正しく読み取ることができるリード文の書いてあるシートで学習する。
- ♠ 内容が正しく読み取れない児童は内容を細かく分けて、リード文をつけたシートで学習する。

（3）シート選択予想人数（児童数 26 名）

♥コース	◆コース	♠コース
4 人	13 人	9 人

●学習指導計画（全9時間）

過程と時間	行動目標	課題	学習評価
直観読み 第1時	全文を直観的に読んで、時間的な順序に気をつけて内容の大体を次のように書いたり話したりすることができる。 ・ 秋になるころ、大人のさけは卵を産みに海から川にくる。 ・ 川上で卵を産む。 ・ 冬の間に、さけの赤ちゃんが生まれる。 ・ 春になると、さけの子どもたちは海に向かって川を下る。 ・ さけの子どもたちは、川口のところで暮らす。 ・ 海の水に慣れてくると、海での暮らしが始まる。 ・ 卵を産むときは川へ戻る。	海にすむさけは、どこで生まれ、どのように大きくなりますか。 〈学習シート〉 シート1（略）	観点 時間的な順序に気をつけて、さけが大きくなるまでの内容の大体を直観的に読み取ることができたか。 基準 行動目標による 方法 条件法による自己評価 A…時間的な順序をおさえ、課題に合った答え方をしている。 B…卵を産み、さけが大きくなる様子のおさえ方に過不足がある。 C…課題に合った答え方ができていない。
分析読み 第3時	第2～3段落を読んで、時間的な順序に気をつけて大事なことを落とさずに正しく読み取り、さけが川上にのぼり、卵を産む様子を書いたり話したりすることができる。 ・ 大人のさけはいきおいよく川を上り、3メートルぐらいの大きさでものりこえて、川上にたどりつく。 ・ 水のきれいな川上で、さけはおびれをふるわせて川ぞこをほる。ふかさが50センチメートルぐらいになるとそのあなにたまごをたくさんうんで、うめてしまう。	大人のさけはどのように川上にたどりつくでしょうか。 やがてさけはどのようなじゅんじょでたまごをうむでしょうか。 〈学習シート〉 シート2（略）	観点 時間的な順序に気をつけて、さけが川上を上り卵を産む様子を正確に読み取ることができたか。 基準 行動目標による 方法 条件法による自己評価 A…川上を上る様子、卵を産む様子を正確におさえている。 B…川上を上る様子、卵を産む様子のおさえ方に過不足がある。 C…課題に合った答え方ができていない。
分析読み	第4段落を読んで、時間的な順序に気をつけて大事なことを落とさずに正しく読み取り、卵から赤ちゃんが生まれて小魚に成長するようすを書いたり話したり	生まれたばかりのさけの赤ちゃんはどのようなようすですか。 やがて、それらはどのようにせいで長していきますか。	観点 時間的な順序に気をつけて、卵から赤ちゃんが生まれて小魚に成長する様子を正確に読み取ることができたか。 基準 行動目標による

第4時	たりすることができる。 ・生まれたばかりさけの赤ちゃんは、大きさは2センチメートルくらいで、赤いぐみのようなものをおなかにつけている。 ・やがてぐみのようなものなくなり、3センチメートルぐらいの小魚になる。	〈学習シート〉 シート3（最終ページ参照）	方法 条件法による自己評価 A…赤ちゃんの様子と、成長する様子を正確におさえている。 B…赤ちゃんの様子と、成長する様子のおさえ方に過不足がある。 C…課題に合った答え方ができていない。
第5時	第5～6段落を読んで、時間的な順序に気をつけて大事なことを落とさずに正しく読み取り、さけの子どもが川を下り、川口でくらす様子を書いたり話したりすることができる。 ・さけの子どもたちは、5センチメートルぐらいになると、水にながされながら、いく日もいく日もかかって川を下っていく。 ・さけの子どもたちは1ヶ月くらいの間、川の水と海の水がまじった川口のところでくらす。その間に10センチメートルくらいの大きさに成長する。	さけの子どもたちははどのくらいの大きさで、どのように川を下っていくのでしょうか。 川を下ったさけの子どもたちは、どこでくらし、どのくらいせい長しますか。 〈学習シート〉 シート4（略）	観点 時間的な順序に気をつけて、さけの子どもが川を下り、川口でくらすようすを正確に読み取ることができたか。 基準 行動目標による 方法 条件法による自己評価 A…さけが川を下る様子、川を下ってきた時の様子を正確におさえている。 B…さけが川を下る様子、川を下ってきた時の様子のおさえ方に過不足がある。 C…課題に合った答え方ができていない。
第6時	第7～8段落を読んで、時間的な順序に気をつけて大事なことを落とさずに正しく読み取り、海でくらすさけの様子を書いたり話したりすることができる。 ・海の水になれて体がしっかりしてきたとき、広い海でのくらしが始まる。 ・さけは海のたくさんの食べものを食べてぐんぐんせい長する。	広い海でのくらしがはじまったのは、さけがどんなようすになったときですか。 さけは海でどのようにせい長していきますか。 〈学習シート〉 シート5（略）	観点 時間的な順序に気をつけて、海でくらすさけの様子を正確に読み取ることができたか。 基準 行動目標による 方法 条件法による自己評価 A…さけの広い海での成長の様子を正確におさえている。 B…さけの広い海での成長の様子のおさえ方に過不足がある。 C…課題に合った答え方ができていない。
第7時	第9～10段落を読んで、時間的な順序に気をつけて大事なことを落とさずに正しく読み取り、たまごをうみにもとの川に帰るさけの様子を書いたり話したりすることができる。	ぶじに生きのこって大きくなったさけは、その後どうなるのでしょうか。	観点 時間的な順序に気をつけて、たまごをうみにもとの川に帰るさけのようすを正確に読み取ることができたか。 基準 行動目標による

第7時	たりすることができる。 ・ぶじに生きのこって大きくなつたさけは、3年も4年も海をおよぎまわり、たまごをうむ時には、北の海から自分が生まれたもとの川へかえってくる。	〈学習シート〉 シート6（略）	方法 条件法による自己評価 A…無事に大きくなったさけがたまごをうみに自分の生まれたもとの川に戻ることが正確におさえられている。 B…無事に大きくなったさけがたまごをうみに自分の生まれたもとの川に戻ることのおさえ方に過不足がある。 C…課題に合った答え方ができていない。
体制読み 第8・9時	全文を体制的に読み、時間的な順序に気をつけて、さけが成長していく様子を、表や絵にまとめることができる。 《さけの成長》 1，秋に、さけはたまごをうみに、海から川へやってきて、水のきれいな川上で、たまごをうんでうめる。 2，冬の間に、さけの赤ちゃんが生まれる。 3，春になるころ、5センチメートルくらいになったさけの子どもたちは、海にむかって川を下っていく。 4，1ヶ月くらいの間、川口のところでくらし、10センチメートルくらいの大きさになる。 5，海の水になれて体がしっかりしてきたら、海のたくさんの食べものを食べてぐんぐん大きくなる 6，3年も4年も海を泳ぎまわり、たまごをうむ時に自分が生まれたもとの川へかえってくる。	海にすむさけが、どのようにして大きくなったかをじゅんじょよくまとめましょう。 〈学習シート〉 シート7（略）	観点 時間的な順序に気をつけて、正確に読み取ることができたか。 基準 行動目標による 方法 条件法による自己評価 A…さけの成長を、順序よくまとめることができたか。 B…さけの成長の様子をまとめるのに過不足がある。 C…課題に合った答え方ができていない。

●本時の展開（本時4／9）

（1）本時の学習範囲 （第4段落／P. 10L. 7 ～ P. 11L. 4）

（2）目 標

第4段落を読んで，時間的な順序に気をつけて大事なことを落とさずに正しく読み取り，さけの赤ちゃんが成長をしていく様子を次のように書いたり話したりすることができる。

- ・生まれたばかりさけの赤ちゃんは，大きさは2センチメートルくらいで，赤いぐみのようなものをおなかにつけている。
- ・やがてぐみのようなものがなくなり，3センチメートルぐらいの小魚になる。

（3）学習内容

【態 度】 △ 生まれたばかりのさけの赤ちゃんの様子や成長について正しく読もうとすること。

【技 能】 ○ 大事なところに気をつけて正しく読んだり書いたりすること。
○ 成長の順序を考えながら音読をすること

【言語事項】 ● 文脈の中で語句の意味を理解すること。
● 時間的な順序を表す言葉を理解すること。
「冬の間に」「やがて」

学習過程	学習内容 (△態度 ○技能 ●言語事項)	学習活動 (★てだて)			□留意点 ☆評価の観点
課題 ↓ 方法 ↓ 自己学習 ↓ 共同学習 ↓	△生まれたばかりのさけの赤ちゃんの様子や成長について正しく読もうとすること。 ○大事なところに気をつけて正しく読み取ること。 ○成長の順序を考えながら音読すること。 ●文脈の中で語句の意味を理解すること。 「ぐらい」 「ぐみのみ」 「ようなもの」 ●時間的な順序を表す言葉を理解すること。 「冬の間」 「やがて」	1. ④の段落を直観的に読み、課題を設定する。 学習課題 生まれたばかりのさけの赤ちゃんはどのようなようすですか。やがて、それらはどのようにせい長していきますか。			□ 直観的に読み取ったことを基に課題を設定する。 □ 学習範囲を確認し、話し合いながら学習課題を設定する。
		2. 課題を解決するための方法を考える。 3. 3種類の学習シートを紹介し、自分に合ったシートを選ぶ			□ 合わないシートを選ぼうとしている子には助言をする。 (決定は本人)
		4. 同じ学習シートを選んだものがグループになり、自己学習をする。 (ハート・ダイヤコースと、スペードコースの2つに分かれる)			
		(♥コース) 学習の方法を確認し、自分の力で自由に読み取り、シートに書く。	(♦コース) 時間的な順序に気をつけて読み、分析した課題に即して読み取ったことをシートに書く。	(♠コース) 時間的な順序に気をつけて読み、課題を分析したシートのリード文やヒントをもとにして、教師とともに読み取ったことをシートに書く。	
		5. 自己学習をもとに、さけの赤ちゃんの様子、成長について話し合う。 ・文脈の中で語句の意味を理解する。 6. 評価基準を決める。			□ 課題からそれないように、課題にもどりながら学習をすすめる。 □ 友だちとの相違点、共通点を見つけながら話し合いをする。
		5. 自己学習をもとに、さけの赤ちゃんの様子、成長について話し合う。 ・時間的順序をおさえる言葉、語句の意味を文脈の中で理解する。 6. 評価基準を決める。			

自己評価 		7. 話し合いをもとに評価基準から自己評価をする。 A 正確におさえられている。 B おさえ方に過不足がある。 C 課題に合った答え方ができていない。	7. 話し合いをもとに評価基準から自己評価をする。 A 正確におさえられている。 B おさえ方に過不足がある。 C 課題にあった答え方ができていない。	☆評価の観点 時間的な順序に気をつけて、正確に読み取ることができたか。 ☆評価方法 条件法による自己評価 A…赤ちゃんの様子と、成長する様子を正確におさええている。 B…赤ちゃんの様子と、成長する様子のおさえ方に過不足がある C…課題に合った答え方ができていない。
学習のやり直し 		8. 評価の結果にもとづいて、学習のやり直しをしたり深化学習をしたりする。 A…「さけの赤ちゃんのおなかについている赤いぐみのようなものはなぜなくなるか」をまとめる。 B・C…時間的な順序に気をつけながらもう一度読み直し、修正する。	8. 評価の結果にもとづいて、学習のやり直しをしたり深化学習をしたりする。 A…「さけの赤ちゃんのおなかについている赤いぐみのようなものはなぜなくなるか」をまとめる。 B・C…時間的な順序に気をつけながらもう一度読み直し、修正する。	・叙述にもどり、読み直して修正させる。
到達		9. さけの赤ちゃんの成長の様子を考えて音読する。	9. さけの赤ちゃんの成長の様子を 考えて音読する。	

♥

「ちけが大きくなるまで」

学びの心

学びをするところ (④)

11年

かだい	生まれたばかりのちけの赤ちゃんはどのような様子ですか。やがて、それらはどのようにせり長していきますか。
-----	---

＜学びのやり方＞

① 生まれたばかりのちけの赤ちゃんのようすや、それらのせり長に気をつけて読みましょう。

② かだいに合うように書きましょう。

じいひようか

↓

学びのやりなおし

- ☐ ・ △の人・・・ちけの赤ちゃんのようすとせり長を考えながらもう一度読みなおして、かだいに答えましょう。
- ☐ の人・・・次のことを考えましょう。

*ちけの赤ちゃんのおなかについている赤いぐみのようなものは、なぜなくなりますか。

◆ 「ちけが大きくなるまで」 学習のふりかえり

学習するところ (④)

11年

かだい	生まれたばかりのちけの赤ちゃんはどのようなようすですか。やがて、それらはどのようにせう長していきますか。
-----	--

〈学習のやりかた〉

①

生まれたばかりのちけの赤ちゃんのようすや、それらのせう長に気をつけて読みましよう。

②

生まれたばかりのちけの赤ちゃんのようすと、それらのせう長がわかるところにサイドフレインをひきましょう。

③

かだいに合うように軸をましよう。

〇うまれたばかりのちけの赤ちゃんは、どんなようすでしょうか。



〇やがてちけは、どのようにせう長しますか。

じいひようか

↓

学習のやりかた

□・△の人・・・ちけの赤ちゃんのようすとせう長を考えながらもう一度読みなおして、かだいに答えましよう。

○の人・・・次のことを考えましよう。

*ちけの赤ちゃんのおなかについている赤いぐみのようなものは、なぜなくなりますか。

♥ 「さけが大きくなるまで」 学びのシート3

学びゆうするところ (④)

11年

かだい	生まれたばかりのさけの赤ちゃんはどのようなようすですか。やがて、それらはどのようにせり長していきますか。
-----	--

＜学びゆうのやり方＞

① 生まれたばかりのさけの赤ちゃんのようすや、それらのせり長に気をつけて読みおしよう。

② 学びゆうシートにそって学びゆうをしましょう。

○生まれたばかりのさけの赤ちゃんは、どんなようすでしょう。

①大きさはどれくらいですか。

②おなかにどんなものがついていますか。



○やがてさけは、どのようにせり長しますか。

①おなかについているものはどうなりますか。

②どのくらいの大きさの小魚になりますか。

じりかようか

↑

学びゆうのやりなおし

□・△の人・・・さけの赤ちゃんのようすとせり長を考えながらもう一度読みなおして、かだいに答えましょう。

○の人・・・次のことを考えましょう。

*さけの赤ちゃんのおなかについている赤いぐみのようなものは、なぜなくなりますか。